

草加市立病院 公開・オプトアウト書式

受付番号 令和元年度-37番	
研究課題名	小児有熱性尿路感染症の疫学的研究
情報の利用目的、利用方法及び個人情報保護(他の機関へ提供される場合はその方法を含む)	本研究の目的は、小児有熱性尿路感染症におけるESBL産生菌の発生動向を明らかにすることであり、2008年1月1日から2017年12月31日に当科、または共同研究施設を受診し、15才以下で、38℃以上の発熱を呈し、尿培養検査で、細菌が単菌種のみ培養された患者に対して、後方視的に観察研究を行う。その情報は患者のID、名前、住所、電話番号などの個人情報をのせず、データのみ主施設へ渡す。
利用または提供する情報の項目	罹患年齢、性別、診断日、基礎疾患の有無、既往、合併症、1ヵ月以内の抗生剤使用の有無、予防内服の有無、尿採取方法、培養結果、画像検査結果
対象者及び対象期間	2008年1月1日から2017年12月31日に当科、または共同施設を受診し、15才以下で38・0℃以上の発熱を有し、尿培養検査で、細菌か単菌種のみ培養された患者
利用の範囲	草加市立病院と埼玉病院
試料・情報の管理について責任を有する者	国立病院機構 埼玉病院 大西 卓磨
問い合わせ先	草加市立病院 小児科 電話番号 048-946-2200
共同臨床研究機関	埼玉病院、上尾中央総合病院、さいたま市民医療センター、さいたま市立病院、西埼玉中央病院、イムス富士見総合病院、越谷市立病院、済生会川口病院、埼玉協同病院、土屋小児病院、羽生総合病院、行田総合病院、川口市立医療センター、北海道医療センター、秋田赤十字病院、佐野厚生病院、東京医療センター
備考	